

資料 1 コロナウイルス PCR センター各医師会の対応

①福岡市医師会

場所 医師会館駐車場にプレハブで小屋を建てドライブスルー方式で施行

時間 10時から16時 平日毎日 完全予約制

人員 医師1人 看護師2人 医師会事務7人（相談センター含む）

医師会全体か 福岡市医師会は人員が多いため、手上げ方式で賛同してくれた病院、診療所から交代できてもらっている。毎日2交代制。午前の検査をしてもらう人員確保が難しい。

運営費用 市から委託を受けているため委託費でまかなっている。

補足 PCR センターであるが「新たな診療所」として手続して運営している。

検査する患者さんも診察はしている。保険請求で検査を施行

（担当 地域医療科 松下様）

②飯塚医師会

現在も運営中

場所 駐車場でのドライブスルー検査を選定していたが風が強くできなかったため市の施設である防災センターを借りて実施、ボックス型を大工さんに作ってもらった。

時間 平日14時から16時 完全予約制

人員 医師1人 看護師1人 検査技師1人 事務3人（2人は医師会スタッフ、1人は市からの公募でアルバイト）

医師会全体か 公募で希望した医療機関

運営費用 新型コロナウイルス外来診療ガイドにある補助で対応

執務費 医師5万 看護師2万

③北九州市医師会

現在も運営中

場所 私立病院跡地のロータリー部分でドライブスルー方式 鼻腔検査

時間 月・土 14時から17時 予約制 登録した医療機関からの紹介のみ

人員 医師2人 看護師2人 事務と警備員5人

運営費用 市の運営+補助

医師会全体か 市の医師会から区に日数と人員を伝え調整してもらっているが手上げ方式だと思いますとのこと。

執務費 医師36800円

④久留米市医師会

現在も運営中

場所 久留米総合病院前のロータリー部分に小屋を建ててドライブスルー方式、
鼻腔検査

時間 14時から16時 火曜から金曜 予約制

人員 医師1人 看護師1人（総合病院看護師で検体はすべてこの方がとっている）検査技師1人 事務2.3人 何かあった時は総合病院感染症担当部長医師が対応する。

医師会全体か 医師は水木のみ医師会の医師、それ以外は総合病院医師で医師会医師は手上げ方式、マイナー科の先生もいる（ただ検体は取らなくていい）

予約は完全予約制 各診療所から診療情報提供所を医師会に送り予約が決まったらバック

結果説明 陰性の時は総合病院から、陽性の時は保健所から本人に連絡

執務費 医師5万円 看護師は総合病院が対応しており不明

参考（資料1とは無関係）新型コロナウイルス死者数

（引用は全国データは厚労省のホームページ。東京都はYoutubeサイトからのため少し正確ではないかも）

	全国	東京都
3月	56人	10人
4月	359人	104人
5月	533人	185人
6月	440人	20人
7月	37人	3人

連日メディアで感染者数が増大していると放送していますが死者数は5月をピークに緊急事態宣言解除後も減少傾向に見えます。特に7月1か月間の減少が著明です。